

自民県政の復活を許さない!

6月20日 県民の命、くらし守る県政の選択を



命の水、南アルプスの自然壊す

62万人の命の水と流域産業を守り南アルプスは壊すのではなく世界自然遺産に。採算・需要予測の見直しは必至であり、事業の中止を決断すべきです。

リニア着工中止を



震源域の真上で世界一危険 使用済み燃料の行き先なし

菅自公政権は、原発再稼働など原発固執政策を推進。日本共産党は、原発ゼロに踏みだし、再生可能エネルギーへの転換を進めます。

浜岡原発再稼働ノ

ちがいがクッキリ

現職

自民党推薦の人

リニア問題	リニア事業については賛同しつつも、「(リニア関連の工事は)水資源や自然環境への深刻な影響を与える恐れがあり…環境に与える影響の回避、低減が必要」との立場で、国とJR東海の工事開始の提案を拒否。	自民党国会議員のリニア推進有志組織に所属。9兆円の国費(財政投融资)投入を推進。国土交通省は有識者会議の議事録を改ざん。(2021.2.8第9回会合専門家会議)
浜岡原発	使用済み核燃料の保管場所の空き容量が不足している点を指摘し、「再稼働できる状況にない」という立場を表明。	自民党は、原発はベースロード電源と位置付けており、速やかな再稼働を主張。
米軍オスプレイ	「治外法権と一緒に、日米地位協定を撤廃すること」と発言。全国知事会も抜本的見直しを要請。	自民党は、米軍に異常な特権を与えている日米地位協定を是認。

力あわせ 県政を前へ

国にハッキリものを言う

35人学級をさらに進め、少人数学級に

2009年より実施している「静岡式35人学級」拡充と、正規職員をふやす

コロナ禍でうきぼり ベッドが足りない!

病院の統廃合・病床削減許さず 保健所は復活へ 医療体制充実、医師・看護師の増員を

現職を自主的に支援

日本共産党

静岡民報

2021年5.6月号外 日本共産党の政策と見解を紹介します
発行：日本共産党静岡県委員会 静岡市葵区巴町6-4 電話：054-245-2244 FAX：054-245-2676